記者発表資料

水資源機構

令和８年５月８日
独立行政法人水資源機構
関西・吉野川支社 淀川本部
木津川ダム総合管理所

渇水対策本部及び支部の解散について（淀川本部、木津川ダム総合管理所、青蓮寺ダム及び布目ダム）

独立行政法人水資源機構は、渇水対策を適切かつ円滑に行うことを目的として、令和７年８月７日に独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社淀川本部及び木津川ダム総合管理所に渇水対策本部を、令和７年９月２日に青蓮寺ダム管理所、令和８年１月１６日に布目ダム管理所に渇水対策支部を設置しました。

令和８年３月以降の降雨により青蓮寺ダム及び布目ダムの貯水率が回復し、当面、再び渇水状態となる恐れが無くなったことから、渇水対策本部（関西・吉野川支社淀川本部、木津川ダム総合管理所）及び渇水対策支部（青蓮寺ダム管理所、布目ダム管理所）を５月８日９時に解散しましたのでお知らせします。

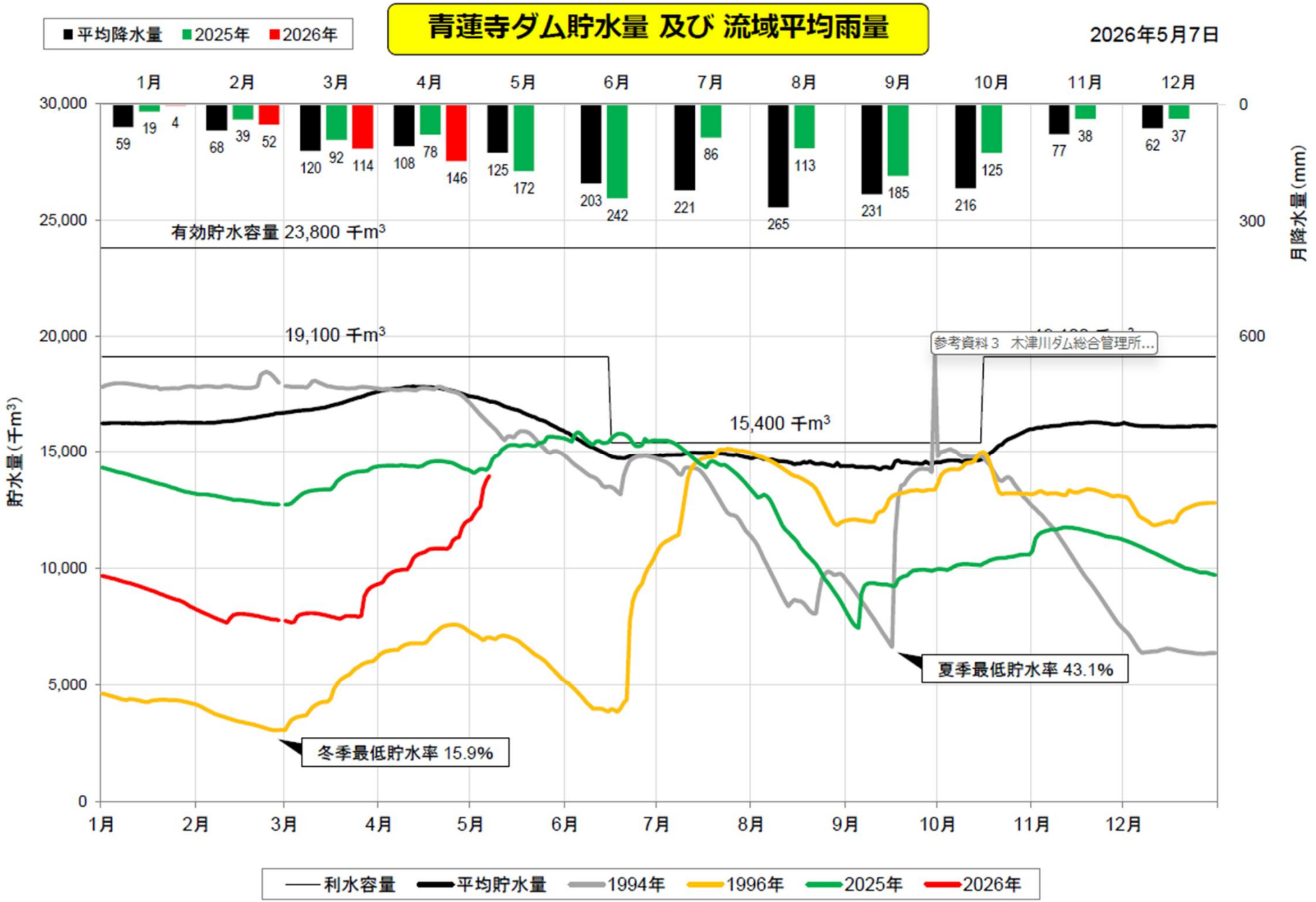
発表記者クラブ：近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ 、大阪市政記者クラブ、奈良県政記者クラブ、奈良市政記者クラブ、三重県政記者クラブ、名張市政記者クラブ

お問合わせ先 ：（渇水対策支部の設置に関すること）
関西・吉野川支社 淀川本部 施設管理課長 尾島（おじま）〇
総務課長 横江（よこえ）
電話：０６－６７６３－５１８２（代表）

（布目ダムに関すること）
木津川ダム総合管理所 管理課長 常松（つねまつ）〇
副所長 小林（こばやし）
電話：０５９５－６４－８９６１（代表）

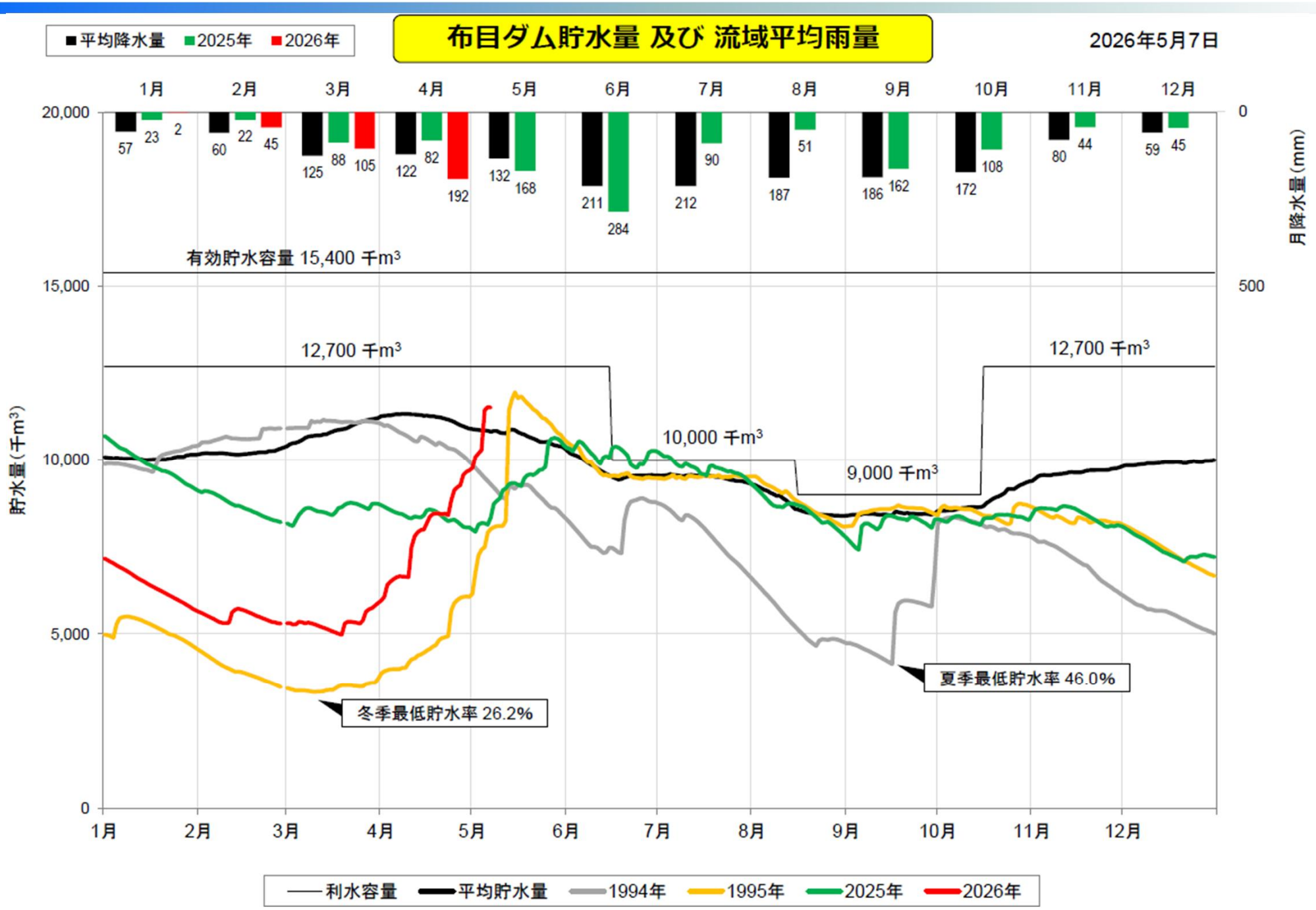
参考資料1　青蓮寺ダムの貯水状況

水資源機構
木津川ダム総合管理所



参考資料2　布目ダムの貯水状況

水資源機構
木津川ダム総合管理所



参考資料3　木津川ダム総合管理所管内ダムの貯水状況

水資源機構
木津川ダム総合管理所

木津川ダム総合管理所管内各ダムの貯水量及び貯水率

令和8年5月7日 0時現在

ダム名	利水容量（千m3）	貯水量（千m3）	貯水率	平年の貯水率
高山ダム	49,200	35,281	72%	69%
青蓮寺ダム	19,100	13,962	73%	90%
室生ダム	13,300	12,183	92%	87%
布目ダム	12,700	11,528	91%	85%
比奈知ダム	15,300	11,454	75%	84%
川上ダム	15,700	17,913	58%	

※貯水量・貯水率は当該日の0時値。

※平年の貯水率は、各ダムの管理開始から令和7年までの平均値。

※川上ダムは、現在試験湛水中。

参考資料4　木津川ダム総合管理所の概要

水資源機構
木津川ダム総合管理所

【布目ダム諸元】
型式：重力式コンクリートダム
目的：ＦＮＷ
堤体積：約３３１千m³
堤　　高：７２．０m
堤頂長：３２２．０m
流域面積：７５km²
湛水面積：０．９５km²
管理開始：平成４年４月
所在地：奈良県奈良市

【室生ダム諸元】
型式：重力式コンクリートダム
目的：ＦＮＷ
堤体積：約１５３千m³
堤　　高：６３．５m
堤頂長：１７５．０m
流域面積：１６９km²
（直接１３６ km²、間接３３km²）
湛水面積：１．０５km²
管理開始：昭和４９年４月
所在地：奈良県宇陀市

【青蓮寺ダム諸元】
型式：アーチ式コンクリートダム
目的：ＦＮＡＷＰ
堤体積：約１７５千m³
堤　　高：８２．０m
堤頂長：２７５．０m
流域面積：１００．０km²
湛水面積：１．０４km²
管理開始：昭和４５年７月
所在地：三重県名張市

【高山ダム諸元】
型式：アーチ重力式コンクリートダム
目的：ＦＮＷＰ
堤体積：約２１４千m³
堤　　高：６７．０m
堤頂長：２０８．７m
流域面積：６１５．０km²
湛水面積：２．６km²
管理開始：昭和４４年８月
所在地：京都府相楽郡南山城村

【川上ダム諸元】
型式：重力式コンクリートダム
目的：ＦＮＷ
堤体積：約４５６．０千m³
堤　　高：７０．５m
堤頂長：３３４．０m
流域面積：５４．７km²
湛水面積：１．０４km²
管理開始：令和５年４月
所在地：三重県伊賀市

【比奈知ダム諸元】
型式：重力式コンクリートダム
目的：ＦＮＷＰ
堤体積：約４３０．０千m³
堤　　高：７０．５m
堤頂長：３５５．０m
流域面積：７５．５km²
湛水面積：０．８２km²
管理開始：平成１１年４月
所在地：三重県名張市

記号	目的
F	洪水調節
N	流水の正常な機能の維持
A	かんがい用水
W	水道用水
P	発電

参考資料5　青蓮寺ダムの概要

水資源機構
木津川ダム総合管理所

■ダムの諸元

ダム型式　：　アーチ式コンクリートダム
堤 体 積　：　約175千m^3
堤　　高　：　82.0m
堤 頂 長　：　275.0m
湛水面積　：　1.04km^2
流域面積　：　100km^2
管理開始　：　昭和45年7月

■ダムの目的

1. 洪水調節
　下流河川での洪水被害を軽減することを目的に、ダム地点における計画高水流量980m^3/sのうち430m^3/sをダムに貯留し、450m^3/sをダムから放流する。

2. 流水の正常な機能の維持
　下流河川の既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持を図る。

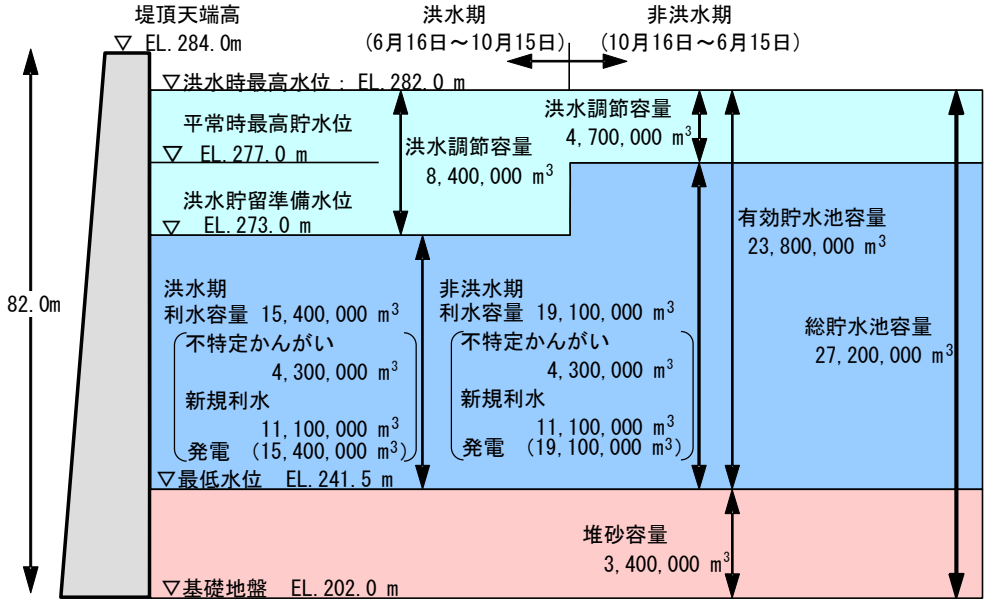
3. 水道用水
　水道用水として阪神地区に最大2.3m^3/s、名張市に最大0.19m^3/sを供給する。

4. 特定かんがい
　かんがい用水（青蓮寺用水）として名張・伊賀地区に最大1.60m^3/sを供給する。

5. 発電
　中部電力が管理する青蓮寺発電所※で、最大出力2,000kWの発電を行う。（最大使用水量3.9m^3/s）

※ 平成25年4月に三重県企業庁から中部電力に譲渡された。

■貯水池容量配分図



参考資料6　布目ダムの概要

水資源機構
木津川ダム総合管理所

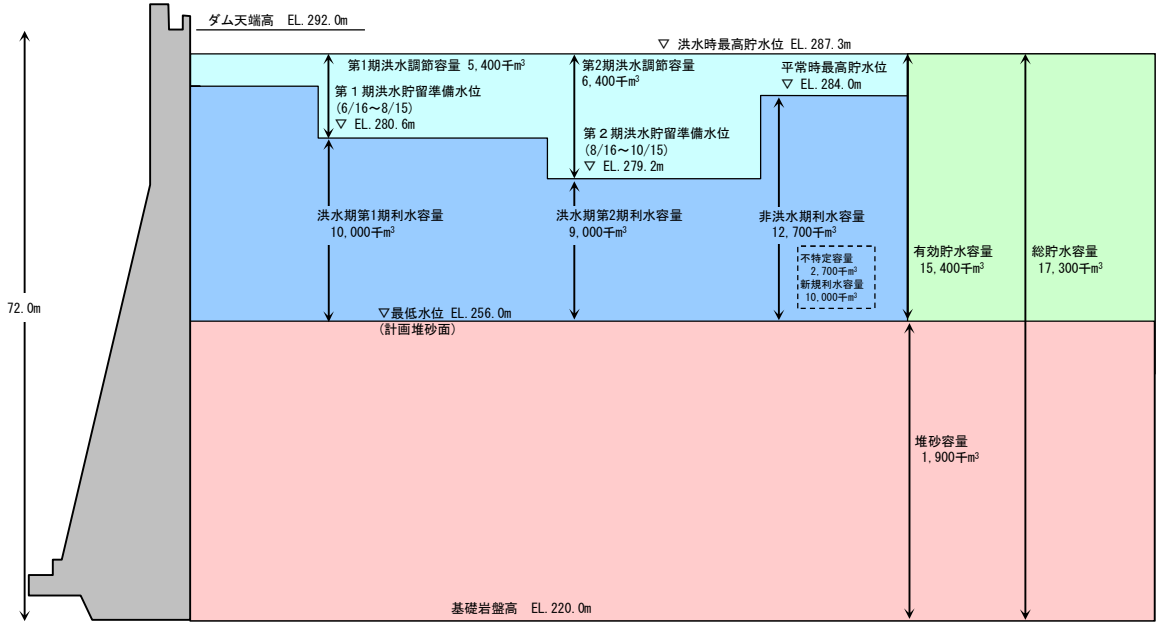
■ダムの諸元

ダム型式　：　重力式コンクリートダム
　　（わきダム：ロックフィルダム）
堤 体 積　：　約331千m³（わきダム：約271千m³）
堤　　高　：　72.0m（わきダム：18.4m）
堤 頂 長　：　322.0m（わきダム：128.0m）
湛水面積　：　0.95km²
流域面積　：　75.0km²
管理開始　：　平成4年4月

■ダムの目的

1．洪水調節
　下流河川での洪水被害を軽減することを目的に、ダム地点における計画高水流量460m³/sのうち310m³/sをダムに貯留し、150m³/sをダムから放流する。

2．流水の正常な機能の維持
　下流河川の既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持を図る。

3．水道用水
　水道用水として奈良市に最大1.1263m³/s、山添村に最大0.0097m³/sを供給する。

■貯水池容量配分図